

## 小学校4年生 図画工作の学習

### 「まぼろしの花（8・9月）」

母島の海で拾ってきた石を新種の植物の種にみたてて、どんな花が咲くかを考え、二人一組で共同で空想しながら花を描きました。

### 「大好きなものがたり（9・10月）」

自分で考えた物語や国語の教科書に出てくる物語をもとに構想を練り、絵で表しました。どんな場面をどうやって描くかを考える過程で、新たな物語や想像も広がりました。



### 「ゆめのまちへようこそ（10・11月）」

荒川修作が手がけた三鷹天命反転住宅の映像を鑑賞して、不思議な形と色の組み合わせから発想をふくらませて、自分たちのゆめのまちを考えました。「まちをつくるためにはまずお家やお店！」ということで、4人が協力して家具やキッチン用品、お店屋さんの道具



をつくったり、部屋の飾りをつくりました。最後には、担任の先生だけでなく、いろいろな先生を招待してゆめのまちパーティーをしました。



### 「コロコロガーレ（11月）」

ビー玉を転がせて遊ぶおもちゃをつくりました。上から下にビー玉を落とすたて型のものと、左右に揺らしてビー玉を転がしていく横型のものを両方考案しました。実際に試して、遊びながら作り、最後の発表会では、ゲーム大会として、小学校の副校長先生や担任の先生、中学校の技術の先生にゲームをしてもらいました。みんなで作った景品もわたしました。



### 「からだで鑑賞（12月）」

国立美術館のアートカードを鑑賞して、実際に变身してみたい作品を選んで、からだを使っ



て作品になりました。

作品の形や色をよ～く見て、みんなで作品になりました。

